

『第8回不動産協会賞』決定

一般社団法人不動産協会（理事長：菰田 正信 三井不動産社長）では、『不動産協会賞』を決定いたしました。

『不動産協会賞』は、不動産協会の社会貢献活動の一環として、日本経済や国民生活に関する著作物の中から、世の中の多くの方々に読んでいただくことにより、当協会が直面する幅広い課題についてご理解をいただくのに資する著作物を表彰するものです。

著作のジャンルは、「国際競争力を高める都市再生」「良好な住宅ストックの形成」「防災・減災」「環境問題」「持続可能なまちづくり」「コンプライアンス」「法制度」「エネルギー問題」など、幅広い分野の著作物を対象としています。

《第8回『不動産協会賞』受賞作品》 （著者 五十音順）

- 町を住みこなす 超高齢社会の居場所づくり
（ 大月敏雄 著・岩波書店 ）
- まちの保育園を知っていますか
（ 松本理寿輝 著・小学館 ）
- 人口減少時代の土地問題「所有者不明化」と相続、空き家、制度のゆくえ
（ 吉原祥子 著・中央公論新社 ）

●特別賞●

- みどりの町をつくろう 災害をのりこえて未来をめざす
（ アラン・ドラモンド 著・福音館書店 ）

第8回『不動産協会賞』受賞作品

(著者 五十音順)

『 町を住みこなす 超高齢社会の居場所づくり 』

著 者： 大月敏雄

出 版 社： 岩波書店

内 容： 町そのものが多様性を持つことが重要である。超高齢社会において、これまで開発されてきたニュータウンや郊外の住宅地では住民の高齢化が加速している。今後、住宅に求められるのはライフステージに合わせた変遷である。住宅、ひいては町全体が多様化するニーズに対応できることがまちの復興に繋がっていく。日本の住宅供給や家族の変遷といった歴史的な考察もあり、今後のまちづくりを考える上で参考になる一冊。

『 まちの保育園を知っていますか 』

著 者： 松本理寿輝

出 版 社： 小学館

内 容： まちぐるみで子どもたちと地域が一丸となって取り組む保育園づくり。地域の魅力を活かした保育園は、それ自体も資源となり、まちづくりにつながっていく。東京の小竹向原、六本木、吉祥寺の認可保育所の取り組みに迫る。園では、子どもたちの可能性を信じ、子どもを取り巻く周囲の人との対話、地域コミュニティとの関わりに重きを置いており、保育園の枠組みを超えて、子どもたちがまちづくりの担い手となっている。これからの保育園のあり方を考える一冊。

『 人口減少時代の土地問題「所有者不明化」と相続、空き家、制度のゆくえ 』

著 者： 吉原祥子

出 版 社： 中央公論新社

内 容： 持ち主の居場所や生死が判明しない土地の「所有者不明化」問題の実態に迫る作品。今後、日本の人口が減少していく中で、全国へ拡大していく可能性が高い課題について、空き家問題や相続・登記制度の問題の本質から解決の糸口までをわかりやすく描く内容は、今後の日本の土地制度のあり方について考える契機となる作品である。

★★★特別賞★★★

『 みどりの町をつくろう 災害をのりこえて未来をめざす 』

著 者： アラン・ドラモンド
(翻 訳) まつむら ゆりこ

出 版 社： 福音館書店

内 容： アメリカの小さな町で起こった巨大竜巻による大災害から、町が復興していくまでの実話を元に描かれた絵本。人々が町の未来について本気で考えながら、自然を最大限にいかした町づくりを行い復興するまでの姿は、子供向けの作品としてだけではなく、自然災害が多い日本におけるまちづくりや地球環境問題を考えるうえでも参考になる作品である。

■一般社団法人不動産協会について

一般社団法人不動産協会（理事長：菰田正信 三井不動産社長）は、まちづくりや良質な住宅供給、オフィスビルやショッピングセンターの整備・管理運営を行う不動産事業者の団体です。
(会員企業154社)

■「不動産協会賞」選考委員

(敬称略)

青山 侑(座長)	明治大学公共政策大学院 教授
田中 里沙	事業構想大学院大学学長・(株)宣伝会議 取締役副社長兼編集室長
増田 寛也	東京大学公共政策大学院 客員教授・(株)野村総合研究所 顧問
三橋 博巳	(公社)日本不動産学会 顧問
伊藤 公二	住友不動産(株) 取締役
黒川 洋	野村不動産(株) 常務執行役員
内田 要	(一社)不動産協会 副理事長専務理事

〔本件に関する問合せ先〕

〒100-6017 東京都千代田区霞が関3-2-5 (霞が関ビル17階)
一般社団法人不動産協会 担当：澁谷、永野、栗原、飛田(孝)、渡邊
TEL：03-3581-9421 FAX：03-3581-7530

以 上